

盛岡市立杜陵小学校 学校だより



校訓：大志

教育目標

- ・明るく思いやりのある子
- ・進んで学習する子
- ・健康でたくましい子

令和8年6月26日 NO4

6/25 陸上記録会

— 選手と応援団が一体となってがんばりました —

6月25日(木)には、県営運動公園にて市内陸上記録会が行われました。

選手は、練習の成果を発揮して、自己記録の更新にむけて、全力で頑張りました。応援団が、仲間を一生懸命に応援する姿も、グラウンドのなかでも、ひときわ輝いていました。「誇り高き」杜陵小の頼もしい姿でした。



○競技をおえて、充実感に満ちた選手団の姿です。納得の記録をだした人も、不満が残った人も、貴重な経験を積んだことでしょう。



○応援団の頑張りも大変素晴らしいものでした。練習から、本番まで、リーダーを中心に、大変立派な姿でした。



・陸上記録会が行われた次の日には、さっそく、今までの取組についての反省の話し合いが、学団と学級で行われていました。

・大きな成果と成長があった半面、様々な課題も見えてきたようです。課題があるから、成長があります。

6/16 令和8年度 第1回学校運営協議会の報告

6月16日(火)に今年度第1回の学校運営協議会を行いました。今年度の役員は右のように決定しました。今年度も、協議会の方々からご意見をいただきながら、よりよい学校作りを進めていきます。

協議のなかで、今年度の学校経営の重点である「言語能力」の育成のために、学校運営協議会主催の企画を行いたいということになりました。

今後、5年生・6年生を対象とした企画を進めていきます。

—学校運営協議会の役員—

<委員長> 佐々木賢治さん
(杜陵小同窓会長)

<副委員長> 千種 成友さん
(杜陵地区福祉推進会)

<副委員長> 高橋 数馬さん
(杜陵小
父母と教師の会会長)

<開催予定日> — 令和8年10月16日(金) 14時から

<内容> — 5年生・6年生と地域の方々による「トークフォークダンス」

※トークフォークダンスとは、子供と大人が、フォームダンスのように相手を変えながら1分程度トークを繰り返し行っていくもので、子供の対話の力を高めるとともに、学校・子供と地域のつながりを深めることをねらいます。

また、子供の自己肯定感を高めるのは、「評価しない大人との対話」という言葉もありますので、子供の健全育成にも効果を発揮するものと考えています。

(5・6年生全員で76名ですので、同じ数の大人を協議会で集める予定です)

校内いじめゼロ標語コンクールの結果

児童会が主催した「校内いじめゼロ標語コンクール」の表彰式がありました。学級審査で選ばれた作品を児童会と担任外で審査し、表彰式を行いました。

<校長賞> 杜陵小学校はみんなが幸せな学校です

—4年 高山 咲良 さん—

<副校長賞> みとめ合いみんなで作るクラスの輪

—5年 鎌田 玲美 さん—

<昌美先生賞> 広げようあなたとわたしのえがおのわ

—3年 村上 音葉 さん —

子供たちが作った標語の言葉に多くを考えさせられました。私たちがめざしていかなければならないことは、「一部の仲間内」だけの「幸せ」を求めるのではなく、「みんなの幸せを」求めていくことです。子供たちは、本当に「多様な特性」をもっています。家庭環境や生育もそれぞれが違います。そのような中で、「お互いを認め合い」「笑顔を広げていくこと」の大切さを改めて感じました。

今年の児童会の活動スローガンは「ハッピーを作ろう」です。子供たちと教職員で力を合わせて、みんなの「ハッピー」を求めていきたいと感じました。

避難訓練

—引き渡しへのご協力ありがとうございました—



6月9日(火)に、熊や凶悪な不審者等の出没を想定した避難訓練を実施しました。近年、熊等が市内の中心部にまで出没していることを受けての訓練でした。地域の方々の温かいご支援のもと、滞りなく訓練を行うことができました。ありがとうございました。

地域の「安全見守り隊」の方々にもたくさんお集まりいただき、車の誘導などをおこなっていただきました。ありがとうございました。

6/23

児童議会の様子

—7月の生活目標の取組—

6月23日(火)には、児童議会が行われました。内容は、6月の反省と7月の生活目標についてでした。各学級で、話し合われた内容を、学級の代表が発表していました。7月の生活目標は、「1学期のまとめをしよう」です。1学期も、残り1か月となりました。安定した生活の中で、しっかりと1学期を締めくくるために、全校で頑張っていきます。



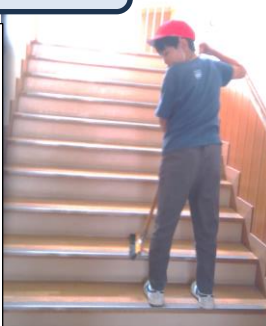
写真は、6/23の朝の6年生の下駄箱です。靴が、美しく揃っていました。どこの家庭でも、玄関の靴を美しくそろえるように躰をするように、学校でも、下駄箱には、美しく揃えて、靴を入れることを指導しています。今、各学級で、靴を美しく揃えることを意識する取組を始めたところです。簡単なようで、「みんな」の靴がそろうことはなかなか難しいものですが、「靴がそろうと、みんなの心もそろう」を合言葉にして、取り組んでいきます。

— 委員会活動がんばっています —



○図書委員会の皆さんが、低学年に読み聞かせをしています。

低学年に適した本を選び、低学年に聞いてもらえるようにと、一生懸命に頑張っています。



○JRC委員会の皆さんは、休み時間などに、廊下の誇りをはいてくれています。
○みんなで一所懸命に掃除をしているのですが、どうしても廊下の隅に埃が溜まってしまうのです。